

旧3円ほととぎす1枚貼りの沖縄あて低料3種便

永吉 秀夫



沖縄あて低料3種便 新宿 S41 (1966).8.16

1954年5月発行の「3円ほととぎす」は産業図案切手「3円捕鯨」の後継切手ですが、2円葉書への加貼用としての需要が減少してからの発行で、他にこれといった用途のない切手でした。その後1966年7月の料金改訂で低料3種便の料金が3円となりましたが、この種別の郵便物はほとんど料金別納・後納で発送されたため、適応1枚貼りの入手は手間取ります。

とは言ってもお宝級というわけではありません。紹介品は、国内料金同額の沖縄あてで変化をつけました。厳密に言うと「国内低料3種便に相当する南西諸島あて国際郵便の印刷物便」で、原則として欧文印が押されるのですが、「第3種便」の表示でも通用し、和文印で消印されることも少なくありません。差出人として「切手協会」という文字が印刷されていますが、これがどんな組織なのか筆者は存じません。何だかわれらの日本郵趣協会みたいな名称ですが、多分無関係でしょう。